

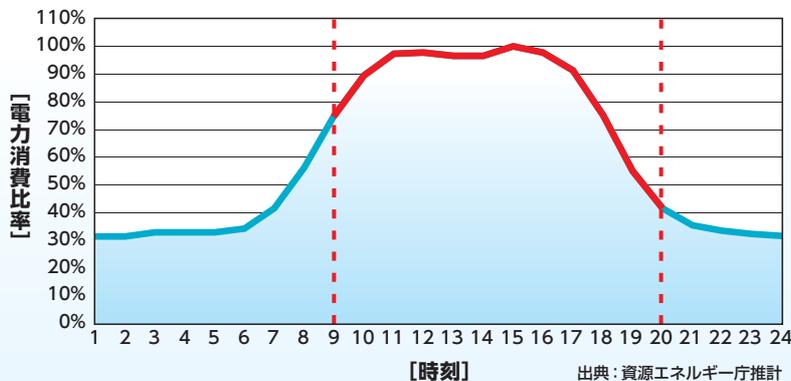
食品スーパー

の場合

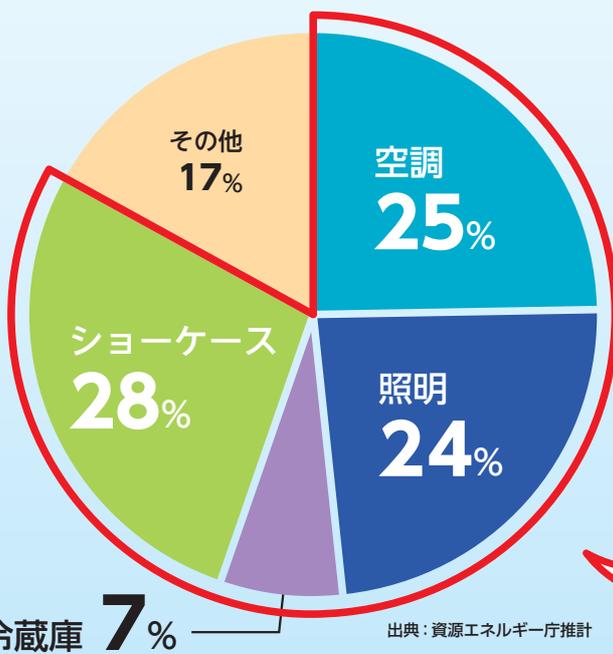
1日の電気の使われ方 (夏期のピーク日)

平均的な食品スーパーにおいては、**昼間(10時~17時)に高い電力消費が続きます。**
夜間の消費電力は昼間に比べ**30%程度**になります。

平均的な食品スーパーにおける電力需要カーブのイメージ



今年の夏期の電力ピーク期間・時間帯(7月~9月の平日9時~20時)



平均的な食品スーパーにおける用途別電力消費比率

※端数処理により合計値が100%とならないことがあります。

電力消費の内訳 (ピーク時:14時前後)

電力消費のうち、冷凍冷蔵(冷蔵庫、ショーケース、ショーケース用照明等)が約35%、空調および照明(一般照明)が約49%を占めます。

これらを合わせると電力消費の約**84%**を占めるため、これらの分野における節電対策は特に効果的です。

空調、照明、冷凍冷蔵で
約**84%**

食品スーパーの節電対策は、ピーク時間帯(平日9時~20時)における**空調、照明、冷凍冷蔵(冷蔵庫、ショーケース等)**の電力使用を見直すことが非常に効果的です。